

令和4年4月13日

保護者の皆様

仙台市立連坊小路小学校

校長 藤原 秀晃

新型コロナウイルス感染防止対策の継続について（お願い）

保護者の皆様におかれましては、日頃より学校運営とともに新型コロナウイルス感染症の感染防止に御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

変異株を中心とした感染者数は再び増加の兆しを見せつつあります。本日、朝のテレビ放送で、自分、友達や家族、大切な人を守るために大切なことを話しました。

1 感染防止対策について

(1) 校舎の内外を問わず、人がいる場所ではマスクを着けることが基本。

(2) 給食や着替え、運動などマスクを外さなければならない場面では、

①マスクを外す時間を短くする。

○食べ始めるまでマスク、食べ終わったらマスク。

○脱ぎ始めるまでマスク、着終わったらマスク。

○運動では、息苦しさが人によって異なるので、無理にマスクはしなくてもよい。

②マスクを外している間は会話しない。

2 マスクだけでは守れないもの

(1) 感染力の強いウィルスであり、誰が感染してもおかしくない。

(2) マスクなどの感染対策は、感染から体を守ることはできるが、感染した人の心を、悲しさ、つらさから守ることはできない。

(3) 感染してしまった人の心を守るために、感染していない人が気を付けることがある。感染していない人、学校に来ている人は、具合の悪い人、学校を休んだ人のことについてうわさしたり、休んだ人を差別したりしない。自分が同じ立場だったらどのような気持ちになるかを想像して、相手を大切に作る心、普段どおりに接する心を大切に作る。

感染については、まだまだ予断を許さない状況が続いております。本校では、感染防止対策の見直しと継続を行いながら、教育活動を進めてまいります。更なる感染拡大を踏まえた変更がある場合は、改めてお知らせいたします。今後とも、御理解、御協力をお願い申し上げます。